

(1) 決議事項

第1号議案 平成28年度事業実施状況報告承認の件

I 法人の概況

1 設立年月日

- 1988-4-1(昭和63年4月1日) 財団法人君津健康センター設立
- 2012-4-1(平成24年4月1日) 財団法人君津健康センター解散および一般財団法人設立登記

2 定款に定める目的

この法人は、労働基準行政および保健衛生行政に協力し、企業従業員とその家族および地域住民の健康管理、健康体力づくりのための各種の事業を実施し、健康の保持・増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 各種健康診断に関する事業
- (2) 診療に関する事業
- (3) 臨床検査に関する事業
- (4) 健康体力づくりに関する事業
- (5) 労働衛生管理コンサルティングに関する事業
- (6) 作業環境測定、公害測定に関する事業
- (7) 高齢者保健福祉に関する事業
- (8) 産業保健・保健衛生等に関連する調査研究および教育事業
- (9) その目的を達成するために必要な事業
- (10) その他各号に掲げる事業に付帯または関連する事業

4 所轄官庁に関する事項

(1) 一般財団法人変更登記(法務局)

- ①変更登記申請 平成28年4月11日(評議員4名および監事1名、理事1名の選任変更届出)
登記完了 平成28年4月21日
- ②変更登記申請 平成28年6月8日(評議員5名および監事2名、理事6名の選任変更届出)
登記完了 平成28年6月20日
- ③変更登記申請 平成28年10月24日(監事1名の選任変更届出)
登記完了 平成28年11月2日
- ④変更登記申請 平成29年3月13日(評議員1名の選任変更届出)
登記完了 平成29年3月21日

(2) 平成27年度公益目的支出計画実施報告書等の提出(行政庁)

- ①行政庁受付日 平成28年6月3日
- ②処分完了年月日 平成29年1月17日

(3) 一般財団法人君津健康センター板橋診療所の開設・廃止(板橋保健所)

- | | 平成28年裏健診 | 平成29年表健診 |
|--------------|------------|------------|
| ①同診療所の開設許可申請 | 平成28年7月27日 | 平成29年1月25日 |
| ②同診療所開設許可書受け | 平成28年8月4日 | 平成29年2月3日 |
| ③同診療所開設届 | 平成28年8月25日 | 平成29年2月22日 |
| ④同診療所廃止届 | 平成28年8月26日 | 平成29年2月24日 |
| ⑤同保健所監査 | 平成28年8月25日 | 平成29年2月24日 |

(4) 千葉労働局作業環境測定機関に対する実地監査 平成29年1月25日 労働局からの改善指導(2月2日付)⇒労働局への改善報告書提出(2月27日)

5 主たる事務所の状況

主たる事務所：千葉県君津市君津1番地

6 役割等に関する事項

平成29年4月7日現在

役職	氏名	担当職務・現職
評議員	栗坂 禎一	新日鐵住金(株)君津製鐵所 労働・購買部長
評議員	西山 肇	新日鐵住金(株)君津製鐵所 総務部長
評議員	稗田 一元	君津製鐵所協会会長 日鉄住金物流君津(株)代表取締役社長
評議員	前田 亮	君津製鐵所協会副会長 山九株式会社 君津支店長
評議員	中村 圭一	君津製鐵所協会理事 濱田重工(株) 上席執行役員君津支店長

役職	氏名	担当職務・現職
監事	川瀬 敏昭	新日鐵住金(株)君津製鐵所安全環境防災部 安全健康室長
監事	有吉 雄二	君津製鐵所協会 常務理事・事務局長

理事	田中 壽一	(一財)君津健康センター理事長	代表理事
理事	太田 一男	(一財)君津健康センター常務理事・事務局長	業務執行理事
理事	三浦 正巳	(一財)君津健康センター医務局長	医務局長兼理事
理事	山下 達也	新日鐵住金(株)君津製鐵所安全環境防災部長	外部理事
理事	佐藤 信吾	新日鐵住金(株)君津製鐵所労働購買部 労政人事室長	外部理事
理事	梶元 武	(一財)君津健康センター医局長	医局長兼理事

7 職員に関する事項(平成29年4月1日現在)

	職員	准職員 *1	嘱託再雇用	派遣 (委託医師含)	パート *1	計	前期末比	平均年齢
男子	34	0	4	7	1	46	0	45
女子	42	12	4	3	15	76	3	43
合計	76	12	8	10	16	122名	3	44才

*1 准職員(30時間/週以上)、パート(30時間/週)未満、ネットワーク登録スタッフ(不定期雇用)16名は含まず

8 許認可に関する事項

なし

9 事業登録ならびに事業指定(平成29年4月1日現在)

(1)事業登録

- ① 一般財団法人 君津健康センター :千葉県
- ② 君津健康センター 君津診療所 :千葉県
- ③ 作業環境測定機関 :千葉県労働局
- ④ 船員の健康証明を行う医師(機関) :国土交通省
- ⑤ 健康診断機関 :中央労働災害防止協会
- ⑥ 作業環境測定機関 :中央労働災害防止協会
- ⑦ 労働者健康保持増進サービス機関 :中央労働災害防止協会
- ⑧ 総合精度管理事業参加機関 :(公財)全国労働衛生団体連合会
- ⑨ 臨床検査精度管理事業参加機関 :(公社)日本医師会
- ⑩ 優良総合健診施設認定 :(一社)日本総合健診医学会
- ⑪ 労働災害保険指定医療機関(保険医療機関) :千葉県労働局
- ⑫ 労働災害保険二次健診等給付医療機関指定 :千葉県労働局

(2)事業指定

- ① 人間ドック(総合)健診実施施設指定 :(一社)日本病院会
- ② 生活習慣病予防健診指定機関 :健康保険組合連合会千葉連合会
- ③ 協会けんぽ、生活習慣病予防健診実施機関 :全国健康保険協会千葉支部
- ④ 国民健保「短期人間ドック事業」健康診断実施機関 :君津市、木更津市
- ⑤ 老人健康診査協力医療機関 :君津、木更津、袖ヶ浦、富津市
- ⑥ インフルエンザ予防接種協力医療機関 :君津、木更津、袖ヶ浦、富津市
- ⑦ 特殊健康診断実施機関 :(公財)日本産業医学振興財団
- ⑧ 労働衛生機関評価機構 :(公社)全国労働衛生団体連合会

II. 役員会等に関する事項

1. 役員会

(1) 第12回理事会 H28.4. 4(書面決議)

- ①第8回評議員会の招集について

(2) 第8回評議員会 H28.4. 6(書面決議)

- ①評議員4名・監事1名・理事1名の辞任・選任決議に関する件

(3) 第13回理事会 H28.5. 12 於:(一財)君津健康センター

- ①平成27年度事業実施状況報告承認の件
- ②平成27年度計算書類等報告承認の件
- ③平成27年度公益目的支出計画実施報告書承認の件
- ④定時評議員会招集決定承認の件
- ⑤平成28年度事業計画および収支予算(案)の件
- ⑥代表理事・業務執行理事の業務執行状況報告

(4) 第9回評議員会 H28.5. 27 於:ホテル千成

- ①平成27年度事業実施状況及び計算書類等報告承認の件
- ②平成27年度公益目的支出計画実施報告書承認の件
- ③評議員5名・監事2名・理事6名の任期満了に伴う選任決議に関する件

(5) 第14回理事会 H28.5. 27 於:ホテル千成

- ①理事6名全員の選任に伴う代表理事・業務執行理事の選任について

(6) 第10回評議員会 H28.10. 17(書面決議)

- ①監事1名の辞任・選任について

(7) 第15回理事会 H28.11. 10 於:(一財)君津健康センター

- ①代表理事・業務執行理事の業務執行状況報告承認の件
- ②平成28年度上期事業実施状況報告承認の件
- ③平成28年度上期収支状況報告承認の件

(8) 第11回評議員会 H29. 3.8(書面決議)

- ①評議員1名の辞任・選任について

(9) 第16回理事会 H29. 3.30 於:(一財)君津健康センター

- ①平成29年度事業計画案報告承認の件
- ②平成29年度予算案報告承認の件

(10) 第12回評議員会 H29. 4.7(書面決議)

- ①理事1名の辞任・選任について

Ⅲ H28年度事業の概況

①法人運営といった観点からは、業務上特段のトラブル・クレームがなかったことは久方ぶりであり、引き続き顧客の安全・自らの安全確保に努めていくこととする。この間、理事会を5回、評議員会を4回開催し、官公庁対応含めた必要案件処理を行ってきた。特にこの3月末の第16回理事会においては、新年度事業計画案および予算案について諮問を行い大筋確認してきたところである。なかでも喫緊の課題であるセンター建屋の更新については、製鐵所関係部門とのより一層の連携を図りながらさらに具体化していくことについて意思統一できたものと考えている。

ことここに至り、年初からの床下配管・蒸気配管の相次ぐ損傷による漏水等、事業機会の緊急遮断に繋がりがねない状況もあり、更新に対する職場の期待は言うまでもない。

②平成28年度については、施設健診堅調、作業環境測定にかかる臨時測定増、ストレスチェック関連の膨らみ等から、雑収入等を含む事業収入は、計画を23百万円ほど上回る1,069百万円を確保できたことに加え、事業費・管理費にかかる経費削減によって対計画約29百万円減の事業活動支出にとどめることができた。

結果、胸部レントゲン車にかかる固定資産投資45百万円、特定資産取得支出に16百万円強充当しながらも、リース債務支出を含めた当期収支差額33百万円、経理処理要領の見直しや雑収入を除いた実力ベースでは、前年とほぼ同レベルの経常利益水準で推移しており、全体的にはまずまず順調に経過したといえる。

③特に懸案であった第IV期君健システムの更新にかかるプロジェクトチームを昨年4月に立ち上げ、以降1年かけ次期システム的具体機種選定作業にあたってきた。8社との検討・調整の結果、具体的なシステムとして「アイテック阪急阪神・TOMAS-i」導入を確認し、新年度早々に発注できたことは大きな成果であったと認識する。

もちろんことの成否は、これからのセンター側の必要な準備と業者とのカスタマイズ作業にかかっているものと考えているが、拡がる健診ニーズへの対応、煩雑化している帳票類のシステム化、事業実績の的確な把握といった観点からも欠くことのできないものであり、引き続き全力で取り組んでいくこととする。

Ⅳ 平成28年度事業実施状況

1. 各種健康診断に関する事業

- センター健診堅調、巡回健診減傾向の基調変わらず。
- 平均単価はセンター13千円、巡回健診10千円程度で経過。

【健診ライン別実績と計画】

主な健診ライン	H27健診 顧客数	H28健診顧客		達成率 (%)	収入金額(千円)		
		計画数	実績		H27実績	H28計画	実績
施設健診ライン	47,324	47,100	46,775	99%	600,291	591,891	603,396
巡回健診ライン	25,153	24,300	23,102	95%	250,072	249,050	230,663
合計	72,477	71,400	69,877	98%	850,363	840,941	834,059

(1) 労働安全衛生法に基づく健康診断

	H27健診 顧客数	H28健診顧客		達成率 (%)	センター内適用健診名
		計画数	実績		
定期健康診断	25,449	25,500	23,145	91%	定健A1・定健A2
生活習慣病健診	12,246	12,800	12,202	95%	成人病健診A・B
協会けんぽ健診	8,041	8,000	8,501	106%	協会けんぽ生活習慣病予防健診
ドック健診	4,862	4,300	4,301	100%	D健診・人間ドック・総合健診
特殊健康診断	16,579	16,500	16,852	102%	定健Bおよび塵肺健診等
臨時健診	1,549	1,500	1,474	98%	雇入れ・採用時・海外渡航検診等
その他健診	1,537	1,500	2,058	137%	短期入構者・精密検査等
合計	70,263	70,100	68,533	98%	

【参考】上記のうち特定健診をかねる顧客数(40才から74才)

	H27顧客実績		H28顧客実績		
特定健診をかねる比率	29,270	58%	29,225	61%	上記定期健康診断等
	50,598		48,149		

(2) 高齢者医療確保法に基づく健康診断

○健診機関代行業者の介入等により家族健診は減傾向。

	H27健診 顧客数	H28健診顧客		達成率 (%)	センター内適用健診名
		計画数	実績		
被扶養者健診	1,038	1,000	1,055	106%	家族健診等
特定健康診査	278	270	254	94%	集合契約、近隣4市国保特定健診
地域住民健診	32	30	35	117%	若年者・後期高齢者健診等
合計	1,348	1,300	1,344	103%	

2. 診療に関する事業（健康診断）

○健診後、センター精密検査受診顧客数

主な検査種類	H27健診 顧客数	H28健診顧客		達成率 (%)	収入金額（千円）		
		計画数	実績		H27実績	H28計画	実績
県警二次検査	2	2	2	100%	17	15	17
協会けんぽ精密検査	23	23	23	100%	240	242	217
その他精密検査	15	15	16	107%	173	180	139
合計	40	40	41	103%	430	437	373

3. 保健福祉に関する事業（健康診断）

○地域の方々を中心とした単独健診

主な検査種類	H27検査 顧客数	H28健診顧客		達成率 (%)	収入金額（千円）		
		計画数	実績		H27実績	H28計画	実績
肝炎ウイルス検査	65	60	15	25%	389	390	89
インフルエンザ予防接種	33	30	40	133%	55	55	70
乳がん健診（クーポン券）	36	35	17	49%	208	200	98
合計	134	125	72	58%	652	645	257

《がん検診件数実績と有所見状況》

○健診種類を問わず、以下それぞれのガン検診を受診された方の件数。

主な検査種類		H27健診 件数	有所見 件数	有所見率 (%)	件数		有所見 件数	有所見率 (%)
					H28計画	実績		
胃がん	胃部エックス線検査 内視鏡検査ほか	16,992	3,946	23%	16,000	16,345	3,619	22%
大腸がん	便潜血検査	18,453	1,242	7%	18,000	18,825	1,147	6%
肺がん	喀痰細胞診検査	189	1	1%	190	30	1	3%
乳がん	乳房エックス線検査 乳腺超音波検査	1,843	121	7%	1,900	1,949	378	19%
子宮がん	子宮内診および 自己採取	1,450	16	1%	1,500	1,571	25	2%
その他がん	PSA検査 血液腫瘍マーカー	2,941	188	6%	3,000	3,044	178	6%
合計		41,868	5,514		40,590	41,764	5,348	

《巡回健診競争入札部門動向》

- 特定健診のみならず安衛法に基づく事業主健診への健診事務代行業者の参入。
- ・「日本医学健康管理評価協議会」(日本医師会・日本総合健診医学会・全衛連等10の組織で構成)は、「安衛法に基づく定期健康診断の適切な実施に関する要望」を厚労省労働基準局長宛に提出。(H29.4)
- ・今のところ直接の影響はないが、随意契約部門のウェイトを高めていく必要があることは明らか。

H28同部門状況

	H26	H27	H28	備 考
県警第2方面	○	○	○	共済組合1,200名程度
県警採用時健診	×	×	×	H22以降不落
海上自衛隊	○	○	×	胃がん・心電図・血液検査
バイオテクノロジー	×	○	○	
航空自衛隊	○	○	○	胃がん・血液検査
木更津市役所	○	× 辞退	× 辞退	職員共済300名程度
君津市役所	○	○	×	職員共済230名程度

4 労働衛生管理コンサルティングに関する事業（受託）

《産業医契約状況》

○28年度末時点の契約事業所数は49事業所（製鐵所G28・一般21）

うちストレスチェックにかかる産業医面談契約事業所数25（製鐵所G14・一般11）

1～3回/月の巡視等 三浦、榊元、山瀧、長尾、石井、小倉(康)・小倉(あ)
 対応産業医は計10名 小笠原、牧之内、弥富

《H28実績》

○産業医業務実績については、ストレスチェックにかかる契約変更に伴い収入は計画を大幅に上回った。

○ストレスチェックにかかる収入増は14百万円強。

○産業医面談実施件数は1,980件(ストレス指標の高い方も含む)・ストレスチェック面接指導件数は48件。

事業の種類	内容	H27 実績件数	H28		収入金額（千円）		
			計画件数	実績	H27実績	H28計画	実績
労働衛生管理 コンサルティング	産業医業務	640	660	594	59,269	63,028	69,190
	労働衛生教育	28	28	30	4,837	3,291	3,718
合計		668	688	624	64,106	66,319	72,908

※労働安全衛生規則の改正(H29.6.1施行)

産業医の定期巡視にかかる頻度の見直し(2ヶ月/回) ⇒衛生管理者が毎週最低1回行う作業場等の巡視の結果報告等が前提

《主要な労働衛生教育とH28実績》

労働衛生教育	H27		H28		参加者数
	実績	参加者数	計画件数	実績	
救急法短期講習	6	171	10	13	264
救急法基礎・養成講習	1	12	1	0	0
ガス中毒等危険作業責任者養成講習	6	605	4	5	475
有機溶剤作業主任者レベルアップ講習	1	6	1	1	12
放射線安全管理講習	1	25	1	1	12
放射線講師養成講習	1	8	4	1	5
酸欠特別教育講習	4	101	1	4	96
レーザー機器安全管理講習	1	53	1	1	34
特定化学物質作業主任者レベルアップ講習	1	19	1	1	9
騒音作業従事者労働衛生教育	1	35	2	1	25
粉じん特別教育	2	45	1	2	59
救急法資格継続講習	3	40	1	0	0
計	28	1,120	28	30	991

5 作業環境測定、公害測定に関する事業（作業環境測定）

○H28年度は、60事業場・延べ約1800件の測定計画に対し1割近い測定件数増となった。

○製鐵所は、工事休止等で相当減、製鐵所協力企業の臨時測定増、一般企業の短期的な測定増。

○特に前年度実績との対比で有機溶剤・特化物等が測定件数増となっている。

○アスベストにかかる臨時測定は139件、収入は900万円ほどである。

事業の種類		H27	H28測定件数		収入金額（千円）		
		件数実績	計画	実績	H27実績	H28計画	H28実績
作業環境測定・ 公害測定	君津製鐵所	1,232	1,277	1,107	74,259	75,084	71,903
	製鐵所協力企業	207	235	364	13,088	12,410	15,776
	一般企業	244	214	427	14,368	12,511	15,743
	病院(医療放射線)	53	53	55	1,044	1,015	1,133
合 計		1,736	1,779	1,953	102,759	101,020	104,555

《環境測定種類別計画件数と実績》

環境測定種類	H27		H28			備考
	計画	実績	計画件数	実績	達成率	
粉じん	332	292	330	331	100.3	
石綿	0	0	0	0		
遊離けい酸	72	84	72	71	98.6	
有機溶剤	155	154	174	316	181.6	
特化物	385	359	344	387	112.5	
金属	8	15	10	15	150.0	
騒音	484	466	486	473	97.3	
放射線 工業用	180	184	182	177	97.3	
放射線 医療用	53	53	53	55	103.8	
空気環境	122	122	121	121	100.0	
水質	0	0	0	0		
局排点検	11	7	7	7	100.0	
その他	0	0	0	0		
計	1,802	1,736	1,779	1,953		

《H28年度作業環境測定新規契約状況》

事業所名	測定種類	摘 要	
君津製鐵所 大径管工場 〃 小径管工場	粉じん 有機溶剤 騒音	粉じん:6 有機溶剤:6 騒音:6	
製鐵所協力企業 日鉄住金防蝕 日鉄住金ハード	有機溶剤 特化物	有機溶剤:60 特化物:60	臨時測定による増 〃
一般企業 JNC石油 〃 フジクラ 〃	有機溶剤 特化物 有機溶剤 特化物	有機溶剤:80 特化物:80 有機溶剤:30 特化物:30	研究開発による増(研究開発終了) 〃 臨時測定による増
計		358	

《H28年度環境測定解約状況》

事業所名	測定種類	摘 要
君津製鐵所 大径管工場	特化物	特化物:2 作業がないため
製鐵所協力企業 一般企業 駒井ハルテック	なし 粉じん	粉じん:1 設備撤去のため
計		3

《H28年度作業環境測定の管理区分状況》

・管理区分1の割合は、粉じん93.7%・有機溶剤95.6%・特化物87.4%・金属は100%・騒音17.3%である。

(単位:件)

環境測定種類	管理1	管理2	管理3	実績計	管理1の割合%
粉じん	224	8	7	239	93.7
石綿				0	
有機溶剤	217	8	2	227	95.6
特化物	256	11	26	293	87.4
金属	14			14	100.0
騒音	82	154	237	473	17.3
H28実績計	793	181	272	1,246	

・管理区分3については、保護具活用や局所排気装置の設置など、測定事後支援措置を行なっている。

6 産業保健・保健衛生等に関連する調査研究および教育事業（受託）

当該事業内容としては、主に下記の①②である

①産業保健に携わる関係者、事業所健康体力づくり支援等各種講習会における講師対応

主に健診機関職員や産業保健に携わる医師・保健師・衛生管理者、看護系学生などへの教育、人材育成研修のなかの安全衛生教育の一環として新入社員への導入教育を実施した。

②産業保健・健康管理に関する学会発表等

学会での発表・報告を毎年行うなど、予防医学の考え方に沿った取り組みを進めている。

H28年度の実績は以下のとおりである。

《H28年度産業保健・保健衛生等に関連する調査研究発表および教育実績》

区分	対象	依頼元・主催団体	内容	実施者
産業保健に携わる関係者への教育	産業医	OHAS実行委員会	OHAS(講義および討論指導)	山瀧
		千葉県医師会	職場における健康診断体系と質的向上のために産業医が考えるべきこと	山瀧
		安房医師会	ストレスチェックについて	山瀧
		日本医大医師会	産業医講習会講師	山瀧
	医学部学生	産業医科大学	産業医密着体験	産業医・保健師
	医学部学生	産業医科大学	講義(産業医学・保健師業務等)	産業医・保健師
	看護系学生	君津中央病院看護学校	見学実習時講義対応(2回)	吉住・藤田
		千葉県立保健医療大学	見学実習時講義対応(4回)	吉住・藤田
		日本保健医療大学	講師:産業医学・産業保健論(2回)、見学実習時講義対応	山瀧・吉住・藤田
		了徳寺大学	見学実習時講義対応	吉住・藤田
		淑徳大学	見学実習時講義対応	吉住・藤田
		東京工科大学	見学実習時講義対応	吉住
		千葉科学大学	講師:(保健福祉行政論)、見学実習時講義対応	吉住・藤田
		博慈会高等看護学院	講師:保健医療論	山瀧、長尾、弥富
	職場管理者	千葉産業保健総合支援センター	ストレスチェック制度について	山瀧
			知って防ごう熱中症(衛生担当者向け)	山瀧
			健康管理・労働衛生管理 ～聞きたい・答えたい～	山瀧
			健康診断の企画と活用	山瀧
			職場で感染症に備える	山瀧
			産業保健活動と個人情報 ～こんなとき、どうする?～	山瀧
職場巡視について(産業医・衛生担当者向け)			山瀧	
丸善石油化学		過重労働対策	山瀧	
DIC労組		定期健診と健康づくり	山瀧	
DIC		職業性皮膚障害	山瀧	
労働基準監督官	千葉労働局	健康診断の企画と活用(安全衛生技術研修会)	山瀧	
健診機関職員	全国労働衛生団体連合会	特定健診・特定保健指導(健診機関職員向け)2回	山瀧	
成人 研材 修育	新入社員	新日鐵住金君津製鐵所	導入研修:中途採用新人社員 14名	吉住
		濱田重工(株)君津支店	新入社員24名	高品

研究・学会活動等	研究協力	産業医科大学	職種ごとの健康課題	山瀧
			復職における生活記録票活用の効果について	山瀧
		三重大学	主治医と産業医の連携(主治医側の視点)研究班	小倉康平
		日本産業衛生学会	代議員・幹事・地方会ニュース編集委員	産業医・保健師
	学会発表	第89回日本産業衛生学会	職域健康診断における、喫煙が睡眠と疲労感に与える影響と、禁煙・喫煙開始による効果の検討	小倉康平
			喫煙者と非喫煙者における5年後の尿潜血の陽性化との関係について	石井
		産業疫学研究会・職域疫学研究会 第1回合同大会	交代勤務者における健康管理	小倉康平
	運営協力	(公社)千葉県看護協会	保健師職能委員会出席(8回)	吉住
	参加・運営協力	地域職域連携協議会	委員・作業部会員	山瀧・吉住

7 その目的を達成するために必要な事業(受託)

「企業従業員とその家族および地域住民の健康管理、健康体力づくり事業を実施し、健康保持増進に寄与する」との定款第3章の目的を遂行していくための事業であり、君津製鐵所診療所からの各種検査依頼を中心とした事業である。

主な事業種類	H27検査 件数実績	検査他件数		収入金額(千円)			
		H28計画	実績	H27実績	H28計画	実績	
君津製鐵所、 その他からの 委託事業	診療所臨床検査	26	26	32	13	15	17
	診療所エックス線撮影	61	59	84	131	132	170
	診療所胃カメラ	54	50	53	763	550	664
	衛生施設点検	15	15	15	84	84	84
	フィルムバック管理 他	12	12	12	838	741	1,021
	合計	168	162	196	1,829	1,522	1,956

8 健康体力づくりに関する事業（受託・実施事業）

- 健康体力づくり事業については、保健師6名・管理栄養士1名・健康運動指導士1名の8名体制である。
- 栄養指導・健康指導を含めた保健指導等に係る期首契約は5事業所、特定保健指導は期首契約9健保、期中追加1健保であり、期末段階では10健保となっている。

H28年度の健康体力づくり事業実績（総括）

	内 容	H27 実績件数	H28件数		収入（千円）		
			計画	実績	H27実績	H28計画	実績
保健指導	（個人指導）	1,080	1,000	1,100	28,917	29,147	29,078
	（書面指導）	4,624	4,500	4,438			
	（集団指導）	76	75	86			
栄養指導	（個人指導）	149	140	168			
	（書面指導）	89	90	85			
	（集団指導）	1	1	1			
運動指導	（個人指導）	0	0	0			
	（書面指導）	238	230	249			
	（集団指導）	2	2	1			
		6,259	6,038	6,128	28,917	29,147	29,078
特定保健指導（初回面談者数）		276	280	275	4,626	4,553	5,636
合 計		6,535	6,318	6,403	33,544	33,700	34,714

（注1）保健指導の個人指導には（4）健康相談（個人対面相談）を含む。

（注2）集団指導件数は集合教育による健康体力づくり事業の実績である。

（1）H28年度健康体力づくり状況実績（詳細）

①労働安全衛生法（第66条の7）に基づく保健指導

○契約解除（2社）＊事業所の統合や自社保健師採用等に伴うものである。

	実績件数			
	H25	H26	H27	H28
個人指導 小計	872	806	925	889
書面指導 小計	2,558	3,662	4,473	4,303
合 計	3,430	4,468	5,398	5,192

②その他保健指導・・・健保等から実施依頼のあったもの

	実績件数			
	H25	H26	H27	H28
個人指導 小計	50	35	66	130
書面指導 小計	132	226	151	135
合 計	182	261	217	265

③栄養指導

	実績件数			
	H25	H26	H27	H28
個人指導 小計	197	146	149	168
書面指導 小計	75	94	89	85
合 計	272	240	238	253

④運動指導

区 分	顧客先	実績件数			
		H25	H26	H27	H28
個人指導 小計		3	0	0	0
書面指導 小計		259	237	250	249
合 計		262	237	250	249

(2) 高齢者医療確保法に基づく特定保健指導

○動機付け支援は初回面談後6か月後に実績評価、積極的支援は3か月以上継続支援、6か月後に実績評価

○10健保組合を対象に特定保健指導を実施しており、動機付け・積極的支援ともに被保険者・被扶養者計の数値である。

健康保険組合		H26		H27		H28
		初回実績	評価実績	初回実績	評価実績	初回実績
被保険者	動機付け支援 計	176	172	132	131	143
	積極的支援 計	223	219	145	140	132
被扶養者	動機付け支援 計	0	0	0	0	0
	積極的支援 計	1	1	0	0	0
合 計		400	392	277	271	275

(3) 集合教育による健康体力づくり事業実績

H28年度の主要な集合教育テーマと実績件数は以下のとおりである。

担当者	集合教育テーマ	H28 実績回数
保健師	熱中症対策と様々な健康話題	46
	季節の健康管理(感染症予防、花粉症など)	12
	心の健康、職場のハラスメント	7
	生活習慣病予防、健康的な飲酒	5
	胃腸、目、口腔保健について	5
	目に異物が入った時の処置	4
	腰痛の新常識	4
	労働衛生教育(化学熱傷、騒音、ガスなど)	3
	喫煙の体への影響・受動喫煙対策	0
健康運動指導士	座り過ぎの健康リスク	1
管理栄養士	健康寿命を延ばす食生活	1
		計88回

(4) 健康相談実績

○基本的には保健指導契約を結んでいる事業所からの健康相談件数である。

○特徴的な点としては、

- ・自らの健康上の悩みや職場の人間関係に関する個人相談は増えている
- ・部下の健康管理やメンタルヘルスに関わる事項、就業規制に関する職制相談などが主だったものである。

職制との相談では、メール・電話で対応が可能なため、対面での相談は減った。

○健康診断結果とは直接関わりない相談内容も含まれているが、これまでの実績をみても相当数に上る。

		実績件数			
		H25	H26	H27	H28
個人相談	対面相談	64	71	89	81
	メール・電話	223	277	279	280
職制相談	対面相談	44	26	19	38
	メール・電話	719	756	860	800
計		1,050	1,130	1,247	1,199

— 以 上 —